

ステージ 延べ850名を超えるインド文化を担う国内外の舞踊家・音楽家によって、様々な舞踊や音楽が紹介されます。

- インド政府ICCR派遣舞踊団 SRJAN led by Guru Ratikant Mohapatra (8名)
- アイヌ古式舞踊



北海道で初めて無形文化財に指定された平取アイヌ文化保存会による公演。アイヌ本来の姿をとどめつつ、固有の文化を保存・伝承している。同会は、2008年からナマステ・インドアに出演。2013年には、総勢21名によるインド公演を実現。コルカタ、ムンバイ、ニューデリーの3カ所で公演し、大成功となった。それらの公演には、これまでナマステ・インドアに出演した現地の舞踊家や音楽家も出演した。



菩提僣那ハウス

知る・学ぶ

- フォークアートの広場・ハウス



インドの民俗芸術（フォークアート）として広く知られているミティラー画やワルリー画、ゴンド画や馬や牛のテラコッタ（素焼きの焼き物）などが登場予定。ワルリー画アーティスト7名による公開制作やステージパフォーマンスも予定。

- サリーの着付け体験

インドの民族衣装サリーを着てタージマハールの前で写真撮影

- 菩提僣那ハウス、アイヌ文化ハウス、女川町ハウス、他

菩提僣那ハウス…歴史上初めて日本にきたインド人とされるバラモン僧の菩提僣那（ボダイセンナ）を紹介。これまで東大寺などで開催された菩提僣那継承事業の様子を紹介。2015年にインド大使館の協力によって制作されたインド人の顔立ちをした菩提僣那座像も公開。

アイヌ文化ハウス…2013年のインド公演の様子やアイヌ文化を紹介。

女川町ハウス…2011年より続く女川町とインド大使館の交流を紹介。東日本大震災後、イン

ドよりレスキュー隊（国家災害対応部隊）46名が女川町に入って以来その交流は続いている。

STONE MUSIC&タージ・マハル旅行団ハウス…STONE MUSICやタージ・マハル旅行団の貴重な写真を展示。1970年代に前衛音楽グループとして知られたタージ・マハル旅行団のレジェンドの長谷川時夫（ナマステ・インドア実行委員会代表）、のレクチャーもあります。インド文化に関心のある方だけでなく、アンビエント、ドローン、現代音楽、現代美術に関心がある方々が集えるハウス。

インド料理・レストラン・ショッピング、その他

- インドのワインや紅茶、スナック、食品、インドの衣類、雑貨まで、豊富な品揃え。掘り出し物も豊富。ヨーガやアーユルヴェダ、メヘンディ、インド占星術を行うお店、多様なお店が勢揃いする一大マーケットが出現。
- インド関係の団体、草の根、NGO、NPO等も出店。



ミティラー美術館は
ナマステ・インドアを応援しています！



State Bank of India
Tokyo Branch